

W

SPECIAL
INTERVIEW

ぶちかませ
ヤマグチ
BUCHIKAMASE YAMAGUCHI



TAIJI YAGYU

KOSHIRO UNNO

4361
YAMAGUCHI

柳生泰二

4324
YAMAGUCHI

海野康志郎

獲れるSGの権利は全部獲る！

下関でいいスタートを切りたい！

KOSHIRO UNNO

昨年を振り返って

勝率とかいろんな数字だけを見たら調子は良かった…、というが大崩れはなかったけど、勝ち切れなかったかなっていう1年だった。安定はしてた。でもこんだけ安定して勝つとって、優出回数に對しての(優勝が)4回だけ？ っ

感じ。
優出しとつても、得点率トップ争いでギリ負けたりして優勝戦1号艇を取り切れなかった方が、自分の中では引かかった。 (25年前期は)自己最高勝率を残せたと、調子自体はだいぶ良かったけど、大事なところで弱くなって、もつとできたと思うけど、流れに乗り切れんやつたのがある。12月の若松ミッドナイトも予選トップ通過からの、準優F…。

というのも、24年は序盤からだいぶ減量を頑張つて、この1年でSGの権利を全部獲つちやろうって思ってたんすよ。で今年SGにたくさん出て、1個タイトルを獲つて「痩せたら楽勝つす」って言うてやろうという目標を掲げとつたつす。まあ52kgにはならないんすけど、55kgくらいまで落として。そんな野望を年初に馬場(貴也)ちゃんとかに話してました。

でも体重が減ってきた時にF休みに入ったりして、グダグダになつちやつて…。

体重？ プロペラ？ 池田浩二も認めたペラ

好調の理由は、はつきりとは分からんし、たぶんだけど(男子の最低体重が)52kgになったこと。結局はこれかなと。こっちは変わらんでも周りが重くなつてるから。実際には何も感じんけど、こつちが変わつてない以上、結果的にはそこ(体重)かなっていう。

もちろんプロペラっていうのもあるのはある。今、主流のプロペラがあるんすけど、一概に回転を止めるとか回すとかは言えんくて。まあそれは(峰)竜太が「コジ4」っていうゲージで出してる。

3月末に児島で優勝して唐津の記念を走つたんすよ。その時に竜太に「次の児島、俺が優勝したエンジン引けよ。マジで良いけん」って言つたんすよ。そうしたら「いや、お前のやつは無理や」って言われて。(桐生)順平にも同じこと言つたんすけど、順平も「海野さんのペラはマジで無理つす」って(笑)。

そうしたら竜太が本当に引いたんすよ。ほんで後で聞いたたら、ずっとそのゲージを擦つてたつて。竜太が児島の4月に走つた時のゲージだから「コジ4」っていう名前なんすよ。

でも「コジ4」をみんなが使いだしたから、つまらんくて。だから3、4か月前くらいからその特徴を生かしつつ、別の特徴を出そう



としてたんすよ。そうしたら当たつとるつす。どんな水質でも温水パイプがあつてもなくても関係なく、エンジンも結果も出とるつす。ボロエンジンでも。

最近、記念で(池田)浩二さんと一緒のことが多くて、僕のペラを見て「こりゃ、やべえ」って言ってたんすけど、鳴門の記念でそれっぽく試してみたら「これ、マジでいいわ」って言い出したくらいですもん。あの池田浩二が(笑)。それくらい今、結果が出るペラなんすよ。

重量級の戦い方

よく体重のことで僕のSNSにDMとかよく来るんすよ。「もつと痩せてから走れ」とか「デブ」とか、そんな誹謗中傷が山ほど来る(笑)。

でも自分の中であと1kg減らせるかもしれないけど、それよりも今の状態の方が勝てるっていうこともあるんすよ。ヘロヘロで走っても絶対勝てんし。そこは自分の中で調整して走ることやけ。「こいつ、今日は体重が減つとるから気合が入つとる」とか「増えとるけえ、やる気ねえわ」とか、そんなんないですから。

でもそもそも体重は外野にとやかく言われることではないかな。だつて困るのは自分なんすよ。重かろうが軽かろう。ペラを叩いたり整備したり、大変な思いをした

Profile

海野康志郎(うんの・こうしろう)
1987年12月15日生まれの37歳。
2004年11月に徳山で95期生としてデビュー。5走目に初勝利をマークした。GIは19年2月の下関地区選で初優勝。通算では優出5回で優勝1回。同期には峰竜太、金子拓矢、岡村仁、藤崎小百合、西村美智子らがいる。173cm、61kg。血液型=A型。

	勝率	2連対率	出走回数	優出	優勝	1着	F
通算成績	6.41	46.65	5346	191	39	1410	19

	日付	競艇場	レース種別	通算日	節間成績
	初出走	2004/11/19 ~	徳山	タイトル	56431435
	初優出	2006/05/02 ~	児島	タイトル	1年7か月目 114313614
	初優勝	2007/04/11 ~	下関	一般競走	2年6か月目 221326321
G I	初出走	2008/01/22 ~	丸亀	新鋭王座	3年3か月目 46243211
	初優出	2019/01/25 ~	江戸川	周年記念	14年4か月目 5221421S
	初優勝	2019/02/17 ~	下関	地区選手権	14年4か月目 12631111
SG	初出走	2019/03/16 ~	戸田	総理大臣杯	14年5か月目 634462561
	初優出 初優勝				



W

SPECIAL
INTERVIEW

り悔しい思いをするのは自分のわけであつて。そりや軽けりやもつとエンジンも出るかもしれないけど、僕のプロフィール、173cm、60kgすよ？ 僕の体格はこの業界には向いてないすよ。でも重なりなりに自分のベストのパフォーマンスが出せる体重、モチベーションやメンタルを保てる体重があるわけだし。この体格を受け入れるしかないわけですから。体重は年中24時間考えて生活してますから。

19年以來のGPシリーズ出場

5年ぶりすね。その間も行ける機会はあつたけど、フライング休みが被つて出られんやつたり。かみ合わんやつたすね。今年も前半はフライング休みも

あつたし、ほんとこの直近の成績でグランプリシリーズに滑り込んだ感じすね。正直、一般戦の優勝戦に乗つても「よし、やつた」とはならないすよね。A1級で走つてるわけだし。とりあえずホツとはしますけど、そこから勝負だけん。やつぱり記念を走らないうです。そういう意味では丸亀周年(11月)の優出3着はデカかつた。

開幕ダツシユで根こそぎ

オーシャンカップとかダービーとか、SGの権利は全部獲るつもりで行きます。そこを頑張れば、メモリアルに推薦してもらえるチャンスも出てくる。山口は2場あるわけだし。

今年はず下の正月戦を走つたら、すぐ下関のGIがありますから。ここを頑張れば一気に道が開けるし、1年間で見てもだいぶやる気も上がってくる。それくらいデカい大会になると思う。SGをしつかり見据えたい。あつ、オーラスターに関しては一生出られんと思つとるけど…(苦笑)。

年齢も年齢だから、若い時みたいに「俺もいつかは…」なんて言つとられんす。既に遅咲きの年齢だけど、危機感を持っていきたい。山口支部は白井英治、寺田祥の2人しかいないってみんな思つていると思うので、しつかり続いでいけるよう、今年はやりますよ。

同期の活躍をモチベーションに
安定感よりも爆発力を身に付けたい



TAIJI YAGYU

初出場のクラシックで
準優勝 昨年を振り返って

うーん、特に活躍もなかったですね……。自分の中ではもともと頑張れるイメージがあったんですけど、結果が出なかったですから。23年に優勝を5回してクラシックに初出場することができて準優勝にも乗りましたが、一般戦を含めて結果が出てないっていう感じです。優勝回数は2回だったし、もつとできるはずだったんですけどね(苦笑)。

クラシックは1年間頑張った勝利が得られるわけじゃないですか。もちろんGIとかを獲ったら一発ですけど。僕はギリギリでしたけど出るようになって、このためにやってきたというか、その1年間を無駄にはしたくなかったっていうのが一番でした。だって1年間頑張った、その6日間で得るものが何もなかったで終わったら、何だったんだろうってなるのは避けたかった。なので絶対に結果を出してやろうって思っていました、すごく集中できていました。エンジンもレースに行くのと良かったですね。

SGデビューは22年ダービー

遅いですよね(笑)。でもSGに出ると、やっぱりまた行きたいってなりますね。賞金とかじゃないです。物欲とかないんで(笑)。多

くの選手がそこ(SG)を目指すわけじゃないですか。その舞台に立つて「あつ、自分でもできるんだ」っていうのがまずあつて。

普段、レースって苦しいんですよ。でもあの場に行くと、そういう感情を忘れられるというか、楽しめるって言うとかッコつけすぎですけど(笑)。今まで出たこともなかったですし、出るまでは苦しいですけど、出たらその苦しさが解放される感じがあります。

24年はメモリアルにも選んでいただいて、グランプリシリーズにも初出場することができました。SG年間3回は初めてでしたが、でもやっぱり「やったぜ!」みたいな感覚や手応えはないんですよ。一般戦で結果を出せていけば、頑張れたかなって思えたかもしれないので、自分の思っていたイメージとは違いましたね。

◀変わり者の同期の活躍

グランプリに2人(土屋智則、西山貴浩)いますし、シリーズは僕と池永太の2人。なので上の2人がトライアル1stからシリーズに落ちてきて4人で戦う…、みたいなことがあるかもしれません(笑)。いやいや、声援を送りますよ。可能性の話であつて(笑)。

でも同期の活躍はうれしいし、モチベーションになりますね。97期の時代が来てるんですかね?(笑)。今のところ僕はそこに乗っ



かかれてないですけど。比べる必要はないですけど、僕はタイトルを獲っているわけじゃないので。でも自分の中ではもつとやれたことがあるのかなって思います。

つっちー(土屋)は、ほんととスゴい。優勝したグラチャンの前節、蒲郡GIで一緒だったんですけど、エンジンがほんとに出てなかったんですよ、彼は。もうダメだつてすごい弱音を吐いてたんですよ。そしたら次の週に表彰されるわけですよ、尼崎で。蒲郡のつっちーを知ってたので「何それっ」つて思いましたもん(笑)。もうビックリです。まあこういうところもボートレースの面白い世界なん

Profile

柳生泰二(やぎゅう・たいじ)

1984年10月30日生まれの40歳。2005年11月に徳山で97期生としてデビュー。3走目に初1着を挙げた。GIは10年の新鋭王座をはじめ5優出。同期には西山貴浩、土屋智則、池永太、原田佑実らがいる。165cm、54kg。血液型=B型。

	勝率	2連対率	出走回数	優出	優勝	1着	F
通算成績	6.34	45.49	4726	142	32	1235	19

	日付	競艇場	レース種別	通算日	節間成績
	初出走	2005/11/12～	徳山	タイトル	531643466
	初優出	2008/05/30～	若松	タイトル	2年8か月目
	初優勝	2009/12/11～	徳山	大賞トライアル	4年2か月目
GI	初出走	2010/01/19～	浜名湖	新鋭王座	4年3か月目
	初優出	2017/02/09～	徳山	地区選手権	11年4か月目
	初優勝				231131112
SG	初出走	2022/10/25～	常滑	全日本選手権	17年1か月目
	初優出				612243616
	初優勝				

だと思えます。
同期は仲良しですよ、似た者同士が多いですから。みんな何かしら人間的に特徴があるんです。変わったヤツ、クセの多いヤツが多いです。僕が一番まともって思ってますもん。自分でいうヤツが一番変わつとるかもですが。でもまとまったら、期自体の総合力は高いんじゃないですか？ つつちーとは優勝回数はそのほど変わらななんです。彼はデカいのを獲っていますしね。太も24場制覇が近いんじゃないですかね。あと戸田だけだ。A1級も多いです。力

を合わせたなら…底力はあります(笑)。
やっぱりタイトルですね。欲しいです。走るからには。意識というか、24年も目標にしてたんです。が成し遂げられなかつたので、ずっと頭の中にあります。確かに成績的には安定してますけど、僕には爆発力がない。今年は安定感より爆発力が欲しい。
調整に関しては、常時やるわけじゃないですけど、勝負どころで

タイトルに照準

は伸び型というかパンチ力を付けたい。下関は調整がすごく合うので、他場と比べると自分が求める足に仕上がることが圧倒的に多いです。正月戦を走らせてもらって、その後すぐにGIがありますから。しかも西山君もいるんで。いいゲージを持つて、前回の下関のGIの時に借りてたんですよ。夏場はちよつと合わなかつたのでメモリアルの時に返納したんですけど、また借りようかなって思っています。アイツ、優しいんで「あげるよ」って言うってくれるんですけどね(笑)。

1月の下関周年終わったら、2月には徳山地区選もありますしね。タイトルを獲ったら自分はどうなるんだろう、どう変わるんだろうというのを知りたいです。昨年10月に40歳になってしまつたんですが、今のところ何にも変わってないです(笑)。厄年は気になるところですが、その変化をモチベーションに頑張りたい。節目を迎えましたし、チャンスはいつ来るかは分からない。なので、その時にちゃんとつかめるように、しっかりと準備をしておきたいです。

